

■研究推進委員会 活動計画書

学術委員会承認日：平成 29 年 2 月 18 日

名 称	風景計画 研究推進委員会
委員長	氏名（所属）：古谷勝則（千葉大学）
幹 事	氏名（所属）：伊藤 弘 連絡先（e-mail アドレス）：hiroito@heritage.tsukuba.ac.jp
その他 構成員	氏名（所属）： 松島肇（北海道大学） 水内佑輔（東京大学） 上田裕文（北海道大学） 田中伸彦（東海大学） 温井亨（東北公益文科大学） 村上修一（滋賀県立大学） 山本清龍（岩手大学） 武田重昭（大阪府立大学） 入江彰昭（東京農業大学） 渡邊貴史（長崎大学） 寺田徹（東京大学） 高山範理（森林総研） 小林昭裕（専修大学） 松井孝子（プレック研究所）
目 的	近年の多発する自然災害から認識される生命や財産と環境の関連づけや、情報電子機器の発達やインターネットの普及等による新たな人と環境の関わり方、さらに世界遺産等による「文化的景観」という概念の世界的な共通認識化により、従来とは異なる風景・景観もたち現れているといえる。そうした動向を踏まえて、風景計画研究の交流とともにその体系化を図ることを目的とする。 また、通常支部単位で実施してきた研究・事例報告会を、全国大会ミニフォーラムにおいて風景計画というテーマに沿って実施することで、若手を中心とする会員間の幅広い交流を図る。
活動計画 及び 想定される 成果 (1年目)	<ul style="list-style-type: none"> ・造園学会全国大会において、風景計画の事例・研究報告会（ミニフォーラム枠の活用）実施 事例・研究は各支部からの推薦と公募 ・風景計画の体系化に向けて、全国大会で委員会開催 新たに発生する視点・作業工程の確認・事例研究報告会からのネタだし 風景計画の体系化に向けた項目整理と項目ごとおよび全体の方法論 ・SNS を利用した作業 理論と事例収集 ・「風景計画研究」発刊
(2年目)	<ul style="list-style-type: none"> ・造園学会全国大会において、風景計画の事例・研究報告会（ミニフォーラム枠の活用）実施 事例・研究は各支部からの推薦と公募 本研究委員会の成果報告 ・「風景計画研究」発刊 2期4年分の活動報告